

株式会社 週刊住宅新聞社
本社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-28-10 三座ビル
TEL.03(3209)7321 FAX.03(3209)7760 郵便振替口座00120-5-85424
発行人 長尾 浩章 昭和35年5月10日 第三種郵便物認可
<http://www.shukan-jutaku.com/>

読書の秋にこの一冊

文化
企業・ひと
読書

身近な法律・税金知らずに損していませんか？

法律・税金・経営を学ぶ会編

賃貸アパートなど土地活用する上でどうしても必要な法律の知識。税理士を中心に弁護士や公認会計士など19人の専門家が、不動産にかかわる法律についてポイントを解説する。



相談する専門家の選び方といった基本にはじまり、最近の税制改正のポイント解説、その税金の還付申請方法や家賃の滞納者対策など、実務に則したポイント説明も盛り込んでいる。全8章のうち、2章が相続に関する内容だ。相続が発生する前の対策から、相続発生後にどういった動きをしなければなら

ないかを時系列を追いながらポイントを解説している。終章では、相続税や法人税の税務調査に対する準備や対応方法などを記載。不服があった場合の申し立て方法の流れも説明する。

本書を編じた法律・税金・経営を学ぶ会は、09年設立。昨年7月には一般社団法人となった。昨年出版した「地主・家主さん、知らずに存していませんか？改訂新版」は、1万2000部を発行するヒットとなった。

明日香出版社刊、A5判・382頁、1600円(税別)

マンガでわかる不動産の活用&節税

松本俊人著



賃貸事業や建築リフォーム事業を手掛けるアズ企画設計(埼玉真川口市)の松本俊人社長の5冊目の著書として9月下旬に発行した。著者が土地活用のプロとして20年以上のノウハウや不動産投資のイロハをわかりやすく紹介しており、中古マンション投資の有効性や相続対策では新築マンションが効果的といった視点に加えて東南アジア諸国への海外投資についても触れている。

活用したい②建物の空室対策をする③建物のセキュリティ対策をする④必要なお金を土地・建物でつくる——の4章構成となっている。

4半期に1回発行している機関誌に記載されたストーリーにアレンジを加え、オリジナルの物語を追加した。不動産活用の関連本は固い内容が多いため、不動産運用に興味のある初心者や若い世代が楽しみながら不動産を勉強できればとの思いから取り組んだ。

あさ出版刊、四六判・256頁、1400円(税別)

本気で満室稼働を考える人だけが読む本

齊藤晃一著

賃貸マンションに特化したマーケティングサポートを行うコンサルティング・マネジメント・コンサルティング(東京都港区、阿久津裕社長)副社長の筆者が、40万回を超える賃貸仲介会社へ



のリサーチ訪問から得た空室対策を紹介する。紹介されている対策は、同社クライアントである大手不動産会社やJリートで実際に導入され、すでに効果を上げているものばかりだ。

空室対策に当たってはマーケティングが重要としており、その思考と手法を紹介。賃貸仲介会社とのつきあい方などにも触れている。20日には出版記念の空室対策セミナーを開催する。

詳細はウェブサイト(<http://www.jinc.co.jp/seminar>)参照。

総合ユニコム刊、四六判・233頁、1500円(税別)

企業研修など多数行う。昨年6月からは「日経不動産マーケット情報」に四半期ごとの賃貸マンション市況データを提供